

掛時計

衛星電波クロック（防湿・防塵）

取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

特 長

- 電波修正機能つき時計（GPS衛星からの電波を自動受信）
- 防湿・防塵タイプ
（水回りやほこりの多い所でもご使用いただけます。）
- 電池切れ予告機能つき

※ 電波を受信できない場合でも、クォーツ時計としてお使いいただけます。

**警告**

死亡または重傷を負う恐れがある内容

<アルカリ電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<付属部品（掛け具）について>

掛け具は、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

**注意**

けがをしったり家財に損害を与える恐れがある内容

<掛け方について>

本製品は確実に掛けてください。本製品の落下により、けがをしったり器物を破損する恐れがあります。掛ける場所、壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は、同梱の『製品のお取り扱いに関する重要なお知らせ』も必ずお読みください。記載された場所以外に取り付ける場合は、建築メーカーなどにご相談ください。

※ 掛け具に本製品を掛けた際、本製品を上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。

厚い木の壁・木の柱に掛けるとき	付属の掛け具をご使用ください。
石膏ボードの壁に掛けるとき	付属の掛け具は使用しないでください。 市販の掛け具をご使用ください。
コンクリートなど、上記以外の壁や柱に掛けるとき	※市販の掛け具によっては、正しい掛け方ができない場合があります。 上記の<掛け方について>をよくお読みのうえ、本製品に適した掛け具をご使用ください。

<製品の設置場所について>

落下や転倒により、けがをしったり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

<分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

<製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

<液晶パネルについて>

液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶（液状）が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- (1) 皮膚に付着した場合
付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- (2) 目に入った場合
きれいな水でよく洗い流し、最低 15 分間洗浄した後、医師の診断を受けてください。
- (3) 飲み込んだ場合
水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

<電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

- (1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておく、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2) 電池は必ず⊖側から入れてください。また、⊕⊖を正しく入れてください。
- (3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- (5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- (8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

衛星電波クロックについて

■衛星電波クロックとは？

GPS（Global Positioning System：全地球測位システム）衛星から送信される時刻情報を受信して、正確な時刻を表示する時計です。衛星にはおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ原子時計が搭載されています。本製品は世界中どここの場所でも1基以上のGPS衛星から時刻情報を受信して、時刻を合わせる時計です。（※本製品は時刻情報のみを受信し、位置情報は取得しません。）

■タイムゾーン、サマータイムについて

協定世界時（UTC：Coordinated Universal Time）を基準にして、その国や地域ごとに共通に使う標準時があります。標準時は協定世界時との差（時差）で表し、それぞれの国や地域によって決められています。同じ標準時を使う地域をタイムゾーンといい、現在では39のタイムゾーンに分かれています。

また国や地域によって夏の間、太陽の出ている時間帯を有効に活用する目的で現行の時刻に1時間を加えたサマータイム（DST：Daylight Saving Time）を実施しています。

本製品は日本の標準時である『+9時間』が設定されています。海外でご使用する場合は、その国、地域のタイムゾーンから標準時の設定及びサマータイムの設定を行う必要があります。

防湿・防塵について

- 防塵のために、ゴムパッキン（ふた）がつけてあります。粉塵の立つ工場でもご使用になれます。ただし、防水時計ではありませんので、浴室のように、湿度が90%以上になる所や屋外ではご使用になれません。
- 時計の内部にも多少の湿気がありますので、時計の周囲の温度が時計内部の温度より低い場合には、ガラスの内側がくもる場合があります。くもりが一時的な場合は、内部に支障はありません。
- 防塵の機能を長く保つために、急激な温度変化を加えることはお避けください。

必ずお読みになってからご使用ください。

■ 使用上のご注意

- 本製品にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより誤動作することがありますが、故障ではありません。誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、時刻などがリセットされます。（時差およびサマータイム設定は保持されます。）
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

＜液晶パネルについて＞

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 次の場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故障ではありません。しばらく放置しますと元に戻ります。
 - ・表示部のシールをはがしたり、乾いた布などでふいたとき
 - ・指などで液晶パネルを押したとき

■ 使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
（例）屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。
プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。
- 浴室のように湿度が90%以上になる所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など、多くの油を使用する所。
- ビニール系素材の壁、敷物などの上。
壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。
- 温度や湿度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などに設置してください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ビルの中、ビルの谷間、地下
 - 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
 - テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
 - 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所
 - 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
 - スチール机など、金属製の家具の上や近く
 - その他、電波ノイズを発生させるものの近く
- ※ 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。



製品仕様

- 時 間 精 度：平均月差±20秒（気温5℃～35℃で使用した場合）
（電波受信による時刻修正を行わない場合）
- 使用温度範囲：-10℃～50℃（液晶表示部 判読可能温度範囲 0℃～40℃）
- 使 用 電 池：マクセルアルカリ乾電池「ボルテージ」単1形 3個
- 電 池 寿 命：約5年
- 電波受信機能：自動受信… 最多1日4回
（受信から次の受信まではクォーツの精度で動作）
手動受信… ボタン操作による
- 時刻合わせ機能：GPS衛星からの電波受信による自動セット、または手動セット
- 標準時設定：時差……±14時間まで（設定単位：30分）
分調整…±60分まで（設定単位：1分）
- サマータイム：ON/OFF（ONの場合…開始/終了の月・週(日曜日固定)
・時間の設定が可能）
- カレンダー：2000年1月1日～2099年12月31日のフルオートカレンダー
（月末、うるう年とも修正不要）
- 電池切れ予告機能：秒針を停止し、電池交換マークを表示して、電池交換時期をお知らせします。

※指針（針の表示）誤差について：
構造上、若干の指針誤差が生じる場合があります。

※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

※本製品は長期間使用するため、必ずマクセルアルカリ乾電池「ボルテージ」をご使用願います。指定以外の電池をご使用の場合、電池寿命が短くなったり、液もれ等が発生する恐れがあります。

※マクセルアルカリ乾電池「ボルテージ」は、マクセル株式会社の商標です。

付属品 ご使用の前に確認してください。

- 取扱説明書（本書）1枚
- 保証書 1枚
- 製品のお取扱いに関する重要なお知らせ 1枚
- マクセルアルカリ乾電池「ボルテージ」単1形 3個
- 掛金具1個、専用ねじ4本

※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。
お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

お手入れについて

プラスチック製の製品の場合

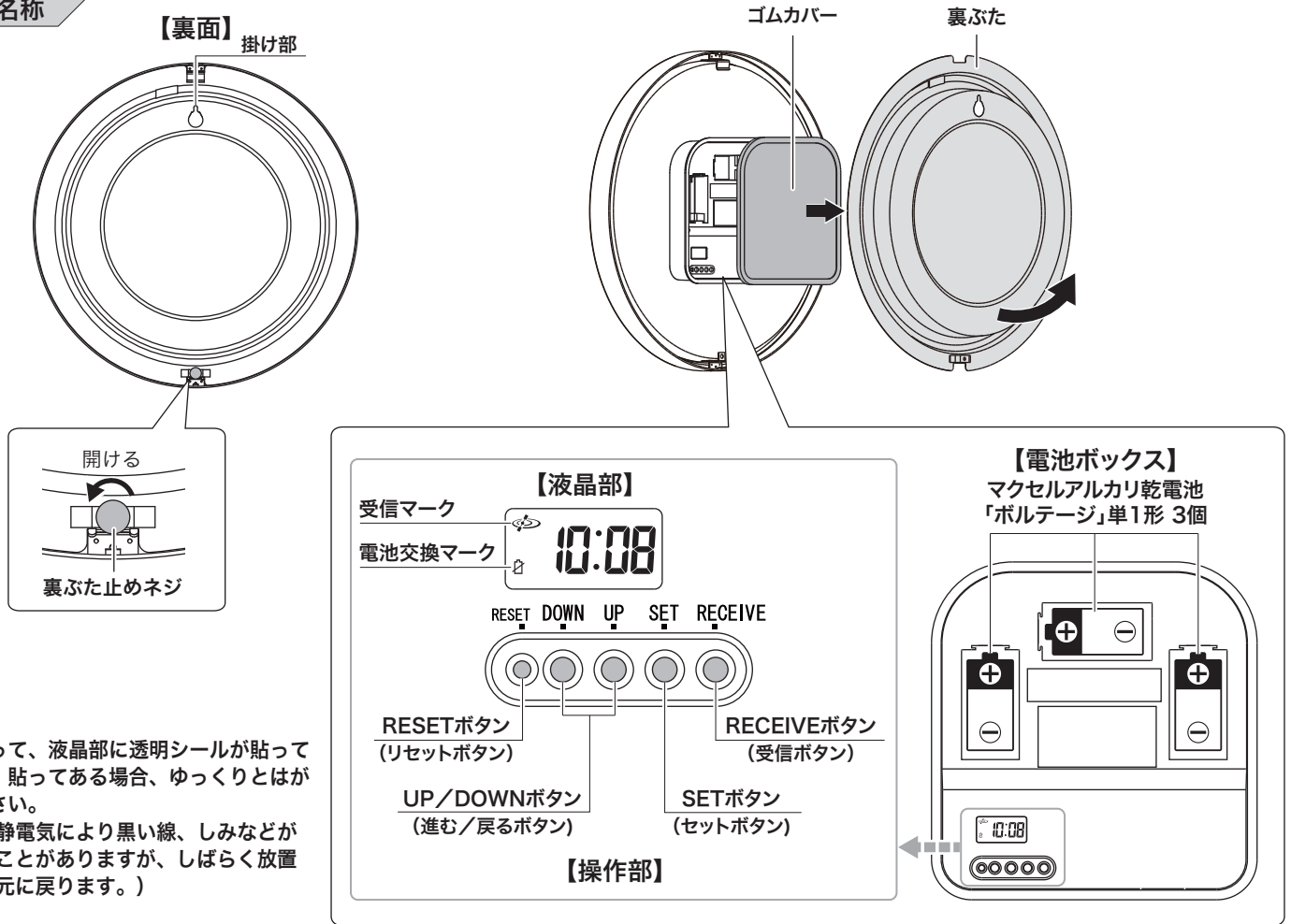
- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾ききしてください。

木枠・金属製の製品の場合

- 汚れやほこりを取るときは、やわらかい布で乾ききしてください。

※お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

■ 各部の名称



※製品によって、液晶部に透明シールが貼ってあります。貼ってある場合、ゆっくりとはがしてください。
(このとき静電気により黒い線、しみなどが発生することがありますが、しばらく放置しますと元に戻ります。)

■ ご使用方法

1. 時計本体から裏ぶたをはずす

本体裏面の「裏ぶた止めネジ」を ↺ の方向に回して緩めてください。裏ぶたが本体からはずれます。

2. ゴムカバーをはずす

本体裏面のゴムカバーを取りはずしてください。

3. 電池を入れる

(マクセルアルカリ乾電池「ボルテージ」単1形 3個)

⊖ 側から電池を入れてください。

注意

- ・電池の⊕ ⊖ の向きを間違えないように注意してください。
- ・種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ・使用推奨期限が5年以上先のマクセルアルカリ乾電池「ボルテージ」または同等品を使用してください。

4. リセットボタンを押す

液晶部は「--:--」を表示し、針を停止させて電波の受信を開始します。

- ・受信中は受信マーク  が変化します。
- ・窓際などできるだけ GPS 衛星からの電波を受信しやすい場所で行ってください。
- ・時刻の受信に必要な時間は、最短で 10 秒です。受信は、最長 50 分続けます。

【受信成功】

液晶部に現在時刻が表示され、自動で針を現在時刻に合わせます。

【受信できない】

針は停止したままです。液晶部の受信マークが消えて、「--:--」が表示されます。

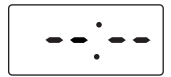
『電波を受信できなかった場合』の手順に従って、場所を変えて再度受信させるか、手動で時刻を合わせてください。

重要 ・電池の交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

受信マーク
※受信中は変化します



【受信に成功した場合】



【受信できなかった場合】

5. ゴムカバーをつける

本体裏面にゴムカバーを取り付けてください。

※全周を押し込んで、しっかりと閉めてください。

6. 本製品を設置する

本製品を使用したい場所に設置してください。

※窓側や時計正面方向に窓があるなどできるだけ GPS 衛星からの電波を受信しやすい場所に掛けてください。

 付属の『製品のお取扱いに関する重要なお知らせ』に従って、本製品を正しく掛けてください。

その他の機能

■ 自動受信について

自動的に電波を受信し、時刻の補正を行います。（受信回数…最多1日4回）

■ 電波を受信できなかった場合

1. 電波を手動で受信させ、時刻、日付を合わせる

「RECEIVEボタン」を約5秒間押し続けてください。

針を停止させ、電波の受信を開始します。

- 受信中は[液晶部]の受信マーク  が変化します。
- 受信に要する時間は、最短10秒です。（最長約50分間）
- 受信できなかった場合は、P.2「使用場所について」をお読みのうえ、場所を変えてもう一度受信させるか、または下項の通り手動で時刻を合わせてください。
（なお、GPS衛星は地球上を周回しているため、時間帯によって受信状態が変わります。）

2. 手動で時刻、日付を合わせる

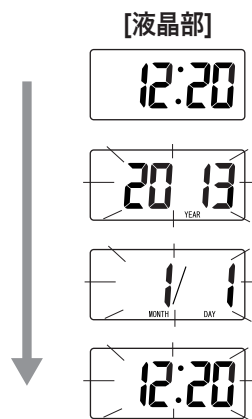
(1) 「SETボタン」を約10秒間押し続けてください。

●[液晶部]が時差（例：「+9:00」）を表示してもそのままボタンを約10秒間押し続けてください。

(2) 「SETボタン」を押すごとに下図の設定の順で[液晶部]の表示が点滅します。

※約5分以上ボタンが押されなかった場合は自動的に終了します。

※「UP/DOWNボタン」を押し続けている間は早送りをします。



【通常表示】

普段はこの表示でお使いください。

【-年- 合わせ表示】

「SETボタン」を約10秒間押し続けてください。

「UP/DOWNボタン」で 年 を合わせてください。

【-月日- 合わせ表示】

「SETボタン」を押してください。

「UP/DOWNボタン」で 月日 を合わせてください。

【-時刻- 合わせ表示】

「SETボタン」を押してください。

「UP/DOWNボタン」で 時刻 を合わせてください。

（時刻は24時制で表示します。）

(3) 終了しましたら、「SETボタン」を押してください。

自動的に針を設定時刻に合わせます。

※「SETボタン」を押した瞬間に0秒となります。

※電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で計時します。

■ 受信結果について

液晶部の受信マークが以下のように表示されます。

	過去24時間以内に受信に成功しています。
	過去6日以内に受信に成功しています。
表示がない	過去6日以内に一度も受信できていません。

※  または  が表示されている場合は、衛星からのカレンダー情報が受信できていません。

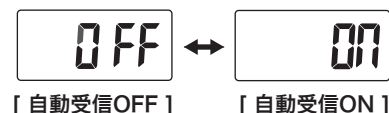
■ 自動受信を止めるには

「RECEIVEボタン」を約10秒間押し続けてください。

[液晶部]にOFFが表示され、自動受信をOFFにします。

※解除する場合は、再び「RECEIVEボタン」を約10秒以上押し続けてください。

[液晶部]にonが表示され、自動受信をONにします。



■ 電池切れ予告機能について

この時計には電池切れ予告機能がついています。

電池の残量が少なくなると秒針が停止し、[液晶部]に電池交換マーク  を表示します。

新しい指定の電池にすべて交換してください。



■ リセットについて

「RESETボタン」を押すと初期化を行います。なお、標準時（時差）の分調整は0分にクリアされます。

海外で使用する場合

本製品の初期時刻は日本の標準時（協定世界時+9時間）に設定されています。

その他のタイムゾーンで使用する場合には、以下の手順で標準時（時差）とサマータイムを設定してください。

●詳しくは、P.1「衛星電波クロックについて／■タイムゾーン、サマータイムについて」をご覧ください。

●この設定機能は日本国内で時刻をずらして使いたい場合にもご活用いただけます。

【設定方法】

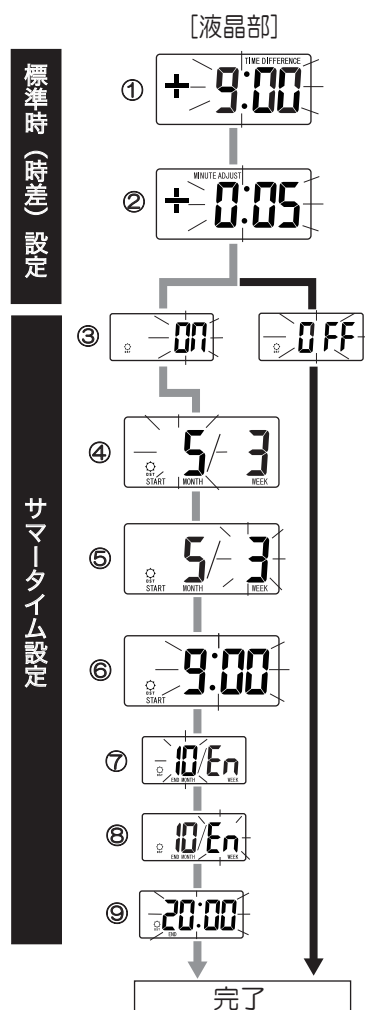
(1)「RESETボタン」を押した後、[RECEIVEボタン]を押してください。

(2)「SETボタン」を約2秒間押し続けてください。

(3)「SETボタン」を押すごとに[標準時（時差）設定]→[サマータイム]の順で[液晶部]が点滅し、「UP/DOWNボタン」で設定を行います。

※約5分以上ボタンが押されなかった場合は、終了します。

※「UP/DOWNボタン」を押し続けている間は早送りをします。



①標準時（時差）を設定する

「RESETボタン」⇒「RECEIVEボタン」を押した後「SETボタン」を約2秒間押し続けてください。

「UP/DOWNボタン」で表示させる国・地域の標準時（時差）を設定してください。

±14時間まで30分単位で入力できます。

②分を調整する

「SETボタン」を押してください。

「UP/DOWNボタン」で30分単位では調整しきれない時間

（例：5分）を設定してください。

±60分まで1分単位で設定できます。

※ネパールなど時差が15分単位の地域はここで設定してください。

③サマータイムの有無を選択する

「SETボタン」を押してください。

「UP/DOWNボタン」で選択してください。

On…有り / OFF…無し

※OFFを選択すると設定は終了です。

④開始する月を設定する

「SETボタン」を押してください。

「UP/DOWNボタン」でサマータイムが開始する月を設定してください。

⑤開始する週を設定する

「SETボタン」を押してください。

「UP/DOWNボタン」でサマータイムが開始する週を設定してください。

第1～4週及びEn（最終週）まで設定できます。

⑥開始する時間を設定する

「SETボタン」を押してください。

「UP/DOWNボタン」でサマータイムが開始する時刻を設定してください。

1時間単位で設定できます。

⑦⑧⑨終了する月・週・時間を設定する

上記④～⑥と同様に設定してください。

※サマータイムの開始・終了の日付は選べません。全て日曜日となります。

「SETボタン」を押す

設定が完了し、受信を開始します。（◆設定を変更しない場合、受信しません。）

< 表：主要都市の時差 >

都市名	時差	都市名	時差	都市名	時差
<協定世界時>	0	ニューデリー	+5.5	ソウル	+9
ロンドン	0	バンコク	+7	シドニー	+10
パリ	+1	北京	+8	リオ・デ・ジャネイロ	-3
ベルリン	+1	上海	+8	ニューヨーク	-5
ローマ	+1	香港	+8	ロサンゼルス	-8
モスクワ	+3	台北	+8	ホノルル	-10
ドバイ	+4	東京	+9		

（※国の事情により都市名や時差が変わることがあります。）

■ 設定を確認する

通常状態で「UPボタン」を押すごとに、[液晶部]は現在の設定された内容を表示します。

●[西暦]、[月/日]表示に続いて、上記で設定した[標準時]、[サマータイム]を①～⑨の順に表示します。

（◆「DOWNボタン」を押した場合は、逆の順番で表示します。）

※受信中は、ボタンを押しても表示しません。また、サマータイムがOFFの場合、④～⑨は表示しません。

※5秒以上ボタンが押されなかった場合は通常表示に戻ります。

保証・アフターサービス

- 本製品はメーカー保証です。保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 本製品の修理用部品は、製造終了後7年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理用部品とは、製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元通りの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、クロックお客様相談室にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ご不明な点は、クロックお客様相談室にお問い合わせください。

故障かな？と思ったときには

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。
なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症 状	考えられる原因	処 置
針が動かない	・電池が入っていない。	・指定の新しい電池を、向きを確かめながら入れて、RESETボタンを押してください。
	・電池の容量が少なくなっている。	
	・電池が正しい向きで入っていない。	・電池を正しく入れ直して、確実にRESETボタンを押してください。
	・きちんとリセットされていない。	
	・電池の端子や電池ボックスの接片が汚れている。	・電池の端子や電池ボックスの接片の表面を拭いてください。また、電池を入れた後、電池を2～3回転させてください。
	・電波の受信中、または時刻修正中である。	・受信が終了すると通常の動作に戻ります。
針が不規則に動く	・リセット後、受信が成功していない。	・「■電波を受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。
	・電波の受信中、または時刻修正中である。	・受信が終了すると通常の動作に戻ります。
秒針が停止している	・電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい電池を、向きを確かめながら入れて、RESETボタンを押してください。
スイッチ操作が効かない	・電波の受信中、または時刻修正中である。	・時刻修正動作が終了してから、再度スイッチ操作をしてください。
時刻が合っていない	・受信が成功していない。	・「■電波を受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。
	・電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい電池を、向きを確かめながら入れて、RESETボタンを押してください。
	・きちんとリセットされていない。	・確実にRESETボタンを押してください。
	・標準時(時差)やサマータイムが設定されている。	・UP/DOWNボタンを押して設定をご確認ください。
サマータイムの設定ができない	・カレンダー情報が受信できていない。	・手動で再度受信させてください。
秒針が合っていない	・うるう秒が受信できていない。	・手動で再度受信させてください。
針と液晶表示が合っていない	・分単位の時差が設定されている。	・設定を確認してください。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
本製品によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がございましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号（品番）をご確認のうえ、下記クロックお客様相談室にお問い合わせください。

（例：GP〇〇〇、BC〇〇〇、FW〇〇〇など）

クロックお客様相談室 0120-315-474

<https://www.seikowatches.com/jp-ja/>

発売元

セイコーウォッチ株式会社